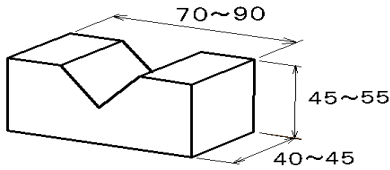
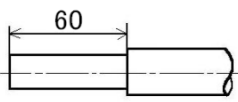
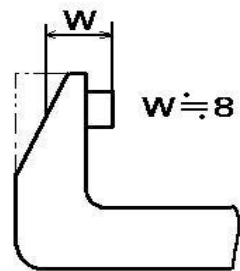
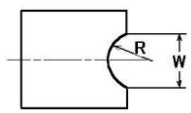
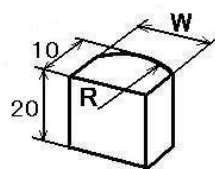


第50回技能五輪全国大会
『抜き型』職種 仕上げ加工用 持参工具等一覧表

区分	品名	寸法及び規格	数量	備考
工	鉄工やすり	角形、平形、半丸形、丸形、三角形 荒目、中目、細目、油目	適宜	やすりは加工したものを使用してもよい
	組やすり	5本組、8本組、10本組、12本組	適宜	
	平行	13×17×45、25×50×100	2組	ダイ・パンチ間隔合わせ用各1
	けがき針		1	特殊な加工のないもの
	センタポンチ		1	
	コンパス		1	
	油砥石		適宜	かえり取り用、特殊な加工のないもの
	ハンマ	JIS呼び番号 1/2, 3/4, または 1 程度	1	
	木ハンマ		1	プラスチックまたは無反動ハンマでも可
	横万力	口金の幅 125～160mm	1	* バイス上面より突き出し量は20mm以下(安全面) * 形状は特殊なものでなく、既製品の長さのみ延長した形状であること。(一般的な六面体) * 取付けは、左側作業台は左、右側作業台は右とし、ヤスリ作業時に足が作業エリアから出ない位置とする
具	打抜きたがね		適宜	
	ハンドル	タップ用、リーマ用	各1	
	タップ	M6	3	
	リーマ	φ6 (H6用)	3	平行ピンに合うもの
	ハクソーフレーム		2	
	のこ刃		若干	加工してもよい
	六角棒スパナ	M6用	1	
	ブロック	6×9×60mm、13×17×60mm	各1	当てずり及び測定用当て金として使用のこと
	Vブロック		1	図示の寸法程度のもの
	V溝付枳形ブロック	1辺100～150mm程度	1	特殊な加工のないこと
類	平行クランプ	開口部 0～60mm, 0～100mm 程度	各1組	コの字形補助具使用可
	銅棒 (丸/角棒)	長さ100mm 以下、断面形状は丸または角	適宜	黄銅、木片、プラスチックでも可
	合わせ調整用木片		適宜	てこ用

公表

区分	品名	寸法及び規格	数量	備考
工具類	ピン抜き棒	$\phi 5.5 \times 60\text{mm}$ 	1	
	ワイヤーブラシ		1	
	スコヤ	大、小	各1	特殊な加工のないもの
	圧入用叩き定盤 (台付き)	500×500×高さ900mm以下	1	安全作業に支障をきたさないこと
測定器具類	ハイトゲージ	1/50目盛、150～300mm	1	テコ式ダイヤルゲージ可、デジタル式は不可
	マイクロメータ	1/100目盛 0～25mm, 25～50mm 50～75mm, 75～100mm 100～125mm (調整用ブロックゲージを用意すること)	各1	デジタル式は不可、狭い場所でも測定できるようにフレームの先端を下図のように加工してもよい 
	デプスマイクロメータ	1/100目盛 0～25mm	1	
	ノギス	1/20目盛、150または200mm	1	デジタル目盛りも可
	スケール	150mm	1	
	テコ式ダイヤルゲージ	1/100目盛	2	但し、1個は予備用とする
	コンパレータスタンド		1	
	シクネステープ	0.01～0.1	適宜	材質任意、テープ保持具可
	特殊ゲージ	図に示す形状で R13及びR15用の2種類 W (幅が15mm以上) 	各1	ゲージの板厚は、2～3mmであること
R部測定子	図に示す形状で R13及びR15用の2種類 W (幅=15±0.5mm) 	各1	幅及び高さは図示以下であれば可	

公表

区分	品名	寸法及び規格	数量	備考
測定器具類	Rゲージ	R 0.75～R 5	1組	
	定盤	300×300mm程度	2	
	測定用平行ピン	φ8×50mm, φ10×50mm, φ6×50mm	各1	
その他	平行ピン	φ6×20mm	3	両端面とり(ダウエルピン)
	六角穴付ボルト	M6×25mm	4	紛失の場合は、監督からの供給を認める、頭部面の研削加工可
	切削油	油さしまたはスプレー	若干	
	ビニールテープ		若干	
	保護めがね		2	
	はさみ		1	
	カッタナイフ		1	
	皮手袋		適宜	
	光明丹(鉛フリー)		若干	付属刷毛、代用品可
	バイス口金		若干	材質任意
	チョーク		若干	
	ウエス		若干	
	マジックインキ		若干	
	青ニススプレー		若干	
	鉛筆及び消しゴム		適宜	ボールペンでも可
	作業台清掃用刷毛		適宜	
	洗い油		若干	
	防錆油		若干	
	エアースプレー		若干	
	図面立て	A3(297×420)用	2	バインダーも可
	手元照明		適宜	他の競技者に影響を及ぼさない程度のもの
	時計		2	ストップウォッチも可
	卓上計算機		1	プリンター付、プログラム付、及び電源を必要とするものは不可
踏台またはマット	マットは脇置台から20cmまではみ出し可	1		
作業台	W1250以下×D1000以下×H750mm程度(天板厚み50～100mm)	1	*隣の作業台(天板)との間隔は50mmとする *引出し付きの場合は引出しを使用しないこと	
棚	高さ300mm以下で引出しのないものただし、透明なスライド式のもの可	適宜	作業台(1250×1000×750)からはみ出さないよう設置すること	
脇置台	300×400高さ950mm以下	1	作業台の端にぴったり付けておくこと	

(注)

1. 持参工具は本来の使用目的以外の用途に使用してはならない。
2. スコヤ、Vブロック、当てずりブロック等を比較測定に用いてはならない。
3. 環境や健康上問題のある脱脂剤(トリクレン、フロン 他)及び潤滑剤は、使用しないこと。
4. 洗い油は競技会場には準備しない。
5. 安全衛生上の保護具等は、本一覧表に記載がなくても使用してよい。